

## ● 診療科の特色

当科は 2019 年 4 月以降、常勤医師1名でしのいできたが、2020 年 12 月より2名体制となり、2021 年度も医長とレジデント 1 名の計2名の体制で診療を行った。スタッフ数については、当院の規模から考えるとまだまだ少なく、手薄であることは否めないが、救急搬送患者対応や院内他科入院中の緊急開頭応需などにはほぼ支障なく対応している。

診療内容としては、これまで通り出血性脳卒中(脳出血およびくも膜下出血)、脳腫瘍(原発性および転移性)、頭部外傷を中心として手術治療ないし保存的治療を行っている。これらに加えて、2014 年以降当科では行われていなかった頸動脈狭窄症に対する手術も、適応症例においては積極的に行うようになってきている。また、小児脳神経外科に関しては、近隣のみならず岡山市南区や東区など比較的遠方からも市内の大病院を通り越して当院を受診されており、小児医療において当院が頼りにされていることを実感している。

なお、2021 年度は、COVID-19 関連で他院へ搬送せざるを得なかった要手術症例が複数例あり、新型コロナウイルス感染症の影響を少なからず受けた1年であった。

引き続き、『信頼できる脳神経外科』であり続けられるよう、地域医療における役割を果たしていく所存である。

## ● 入院診療実績

## 1. 主要手術

年間手術件数 66 件

	手術名	件数
1	慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術	21
2	頭蓋内腫瘍摘出術	10
3	水頭症手術(シャント手術+内視鏡手術)	9
4	内頸動脈血栓内膜摘出術	7
5	頭蓋内血腫除去術(開頭)(硬膜下)	4
6	脳動脈瘤頸部クリッピング術	3
7	頭蓋内血腫除去術(開頭)(脳内)	3
8	髄液漏閉鎖術	3
9	その他	6
	計	66